

**【県立座間谷戸山公園】** (総面積3.2ha)

全国的にも新しい試みの都市公園。「自然生態観察公園」として自然を極力残し、「山」「谷戸」「里」の3つのゾーンで構成。

**【星谷寺】** (しょうこくじ)(妙法山星谷寺) (真言宗)

太平年間創建。本尊は聖観音菩薩。星の谷観音堂は、坂東三十三札所巡りの八番札所。梵鐘は、国の重文。「嘉禄三年」(1227年)と刻まれ、全国で50番目、関東以北では2番目に古いとされている。撞座が1カ所しかなく、日本三奇鐘の一つ。昼間でも水面に星が映って見えるという「星の井戸」がある。これも星谷寺七不思議の一つ

**【護王姫大明神】** (ごおうのひめだいみょうじん)

兄頼朝に追われ平泉に逃げた義経の後を追った妻の護王姫は、この地で難産のため亡くなり、哀れに思った村人が親子を葬り、墓標として植えたケヤキが現在の天然記念物。

**【番神水公園】** (番神水湧水)

円教寺付属の番教堂があるところから番神水と呼ばれ、湧水の清流沿いにつくられた小公園。

**龍源院・ホタルの公園** (龍源院湧水)

この地に住んだ渋谷高間が二人の娘を弔って1462(寛正2)年建立。水の湧き出る場所に建つ辨天堂は、相模七福神の辨財天。

**【鈴鹿明神社】**

欽明天皇の御代(29代、6世紀)の創建と伝わる。周辺27ヶ郷の郷社。神殿の下には縄文時代後期の遺跡が眠る。脇には藤沢街道の古道が通る。

**【諏訪神社】**

もとは石楯尾神社といい、延喜式内社の相模13社の1にあげられていたという。604(慶長4)年創建。神変大菩薩碑(役行者の記念碑と伝わる)、庚申塔、富士講碑などがある。